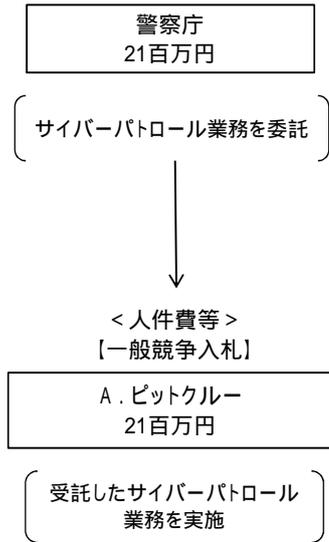


平成24年行政事業レビューシート (警察庁)

事業名	サイバーパトロール業務	担当部局	生活安全局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度～	担当課室	情報技術犯罪対策課	情報技術犯罪対策課長 四方 光				
会計区分	一般会計	施策名	7 情報セキュリティの確保					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	サイバー空間における国民の安心を確保するため、インターネット上の違法情報・有害情報に対する対策を効果的かつ効率的に推進し、サイバー空間の浄化に資する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	サイバーパトロール業務とは、インターネット上の特定の違法情報の検索収集、違法情報のインターネット・ホットラインセンター(以下「ホットラインセンター」という。)への通報、書き込み内容から18歳未満と判断される出会い系サイト利用者に対する警告メールの発信等の業務をいう。出会い系サイト・登録制サイト内の違法情報については、一般のインターネット利用者から通報が期待できないことから、これらを監視・情報収集しインターネット・ホットラインセンターに通報する業務の委託をしている。このほか、出会い系サイトについては、18歳未満の児童による書き込みと判断されるものについて当該利用者に対し「警告メール」を送信している。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算の状況	当初予算	40	39	34	37	25	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	40	39	34	37	25	
	執行額	29	24	21				
	執行率(%)	73%	62%	62%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年	22年	23年	目標値(年)
	(成果目標) ネットワークを利用した犯罪被害の抑止 (参考指標) サイバーパトロールが通報した違法・有害情報件数(暦年)		成果実績	件	10,858	8,807	13,364	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年	22年	23年	24年度活動見込
	巡回したサイト投稿数(暦年)		活動実績(当初見込み)	件	527,007	796,989 (-)	815,968 (-)	(-)
単位当たりコスト	26円/件		算出根拠	平成23年度契約額21,294,000円/巡回件数815,968件				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	人件費等	37	25	実績額を踏まえ、積算の見直し、実績単価の反映を実施し、要求額の削減を図ったため。				
計	37	25						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	都道府県境を超えるインターネット上において一般ユーザーからの通報が期待しにくい会員制サイト等の違法情報・有害情報に対する対策を効果的かつ効率的に推進し、サイバー空間の浄化に資することにより、サイバー空間における国民の安心を確保することができる。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	必要な事業項目に絞って一般競争入札により支出先を選定している。24年度からクローラーを導入するなど効率化を図っており、単位あたりのコストは年々下がるとともに、成果実績は伸びている。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	出会い系サイト・登録制サイト内の違法情報を監視・情報収集し、インターネット・ホットラインセンターに通報することにより、違法情報の取締りや削除措置等に役立っている。また、出会い系サイトについては、18歳未満の児童による書き込みと判断されるものについて当該利用者に対し「警告メール」を送信し、犯罪被害の防止に努めている。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	1	支出先・使途の把握水準・状況 本事業については、警察庁が直接外部委託しており、一月に一回検査を行い、執行状況等を確認している。	
	2	見直しの余地 本事業は、違法・有害情報の監視・情報収集に有効であり、引き続き実施する必要がある。 また、現在一般競争入札を行っており、今後にあっても引き続き競争性の高い調達の実施に努める。	
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	1	支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。	
	2	改善策の内容及び横断的な見直しの状況に関する所見 平成25年度予算の概算要求を行う場合には、実績額を踏まえ、積算等の見直しを実施し、予算額の減額に努めること。	
	3	レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
縮減		平成25年度予算の概算要求を行うに当たって、実績額を踏まえ、積算の見直し、実績単価の反映を実施し要求額の削減を図った。(削減額12百万円)	
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
特になし			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	当初2-6	平成23年行政事業レビュー	43

平成23年度実績を記入



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

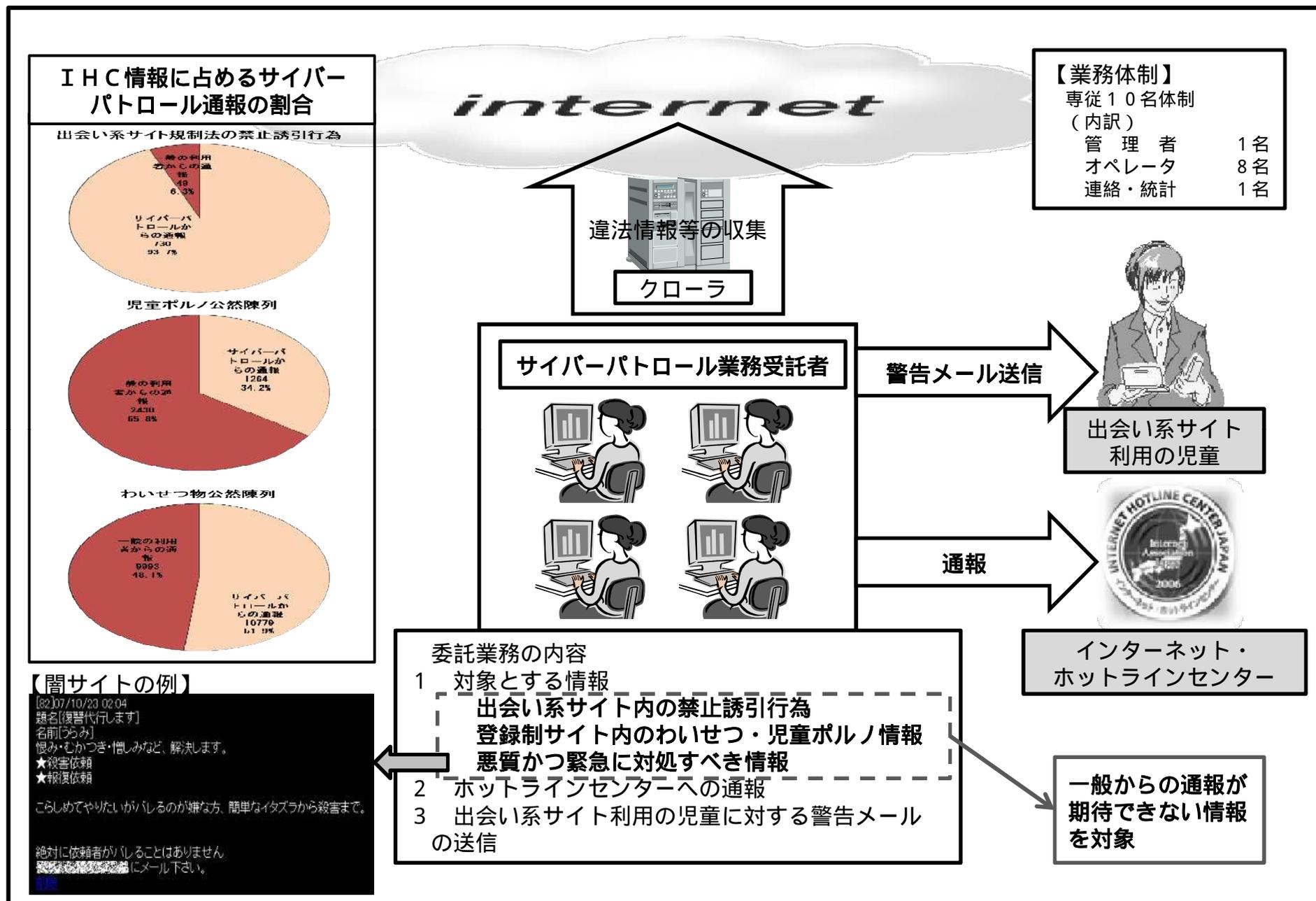
A.ピットクルー(株)			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費等	違法情報の検索収集・通報等	21			
計		21	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ビットクルー(株)	サイバーバトロール業務	21	2	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

サイバーパトロール業務の外部委託



サイバーパトロール業務の運用状況(H23)

